

第2期健康横浜21（素案）に関するパブリックコメントの実施結果

横浜市では、市町村健康増進計画である「健康横浜21」の第2期計画の策定にあたり、パブリックコメントを実施しました。

市民の皆様からの、貴重なご意見・ご提案に感謝いたします。

このたび、実施結果と市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

1 実施概要

(1) 意見募集期間

平成24年10月1日（月）～平成24年10月31日（水）

(2) 意見募集の周知

ア 素案冊子の配布（3,400部）

〈配布先〉

区役所（区政推進課、福祉保健課、高齢・障害支援課、こども家庭支援課）

行政サービスコーナー（13か所）、市民局市民情報センター、健康福祉局保健事業課

イ 横浜市ホームページ

ウ 広報よこはま10月号

(3) 意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール

2 意見募集結果

(1) 意見提出状況

提出方法	応募数（意見数）
郵送	51人（150件）
ファックス	4人（16件）
電子メール	11人（52件）
合計	66人（218件）

(2) 項目別意見数

項目	意見数
① 基本目標を「健康寿命」とすることについて	57件
② 今後実施してほしいライフステージ別の取組内容について	73件
③ その他	88件
合計	218件

(3) 提出された意見への対応状況

項目	意見数
① 素案にご賛同いただいたもの	59件
② ご意見を反映し素案を修正するもの	5件
③ 取組の際の参考とするもの	102件
④ その他	52件
合計	218件

3 主な意見の内容とそれに対する考え方

① 基本目標を「健康寿命」とすることについて（57件）

主な意見の内容		意見に対する考え方
ア	とても良い。健康寿命が延びることが本当の長寿社会の姿だと思う等、賛同の意見 44件	健康寿命を延ばすため、市民の健康づくり施策のさらなる充実を図ります。
イ	「自立」や「日常生活が制限されない」という言葉が漠然としている等、表現に関する意見 13件	健康寿命の考え方や目標について、分かりやすく説明していきます。

② 今後実施してほしいライフステージ別の取組内容について（73件）

主な意見の内容		意見に対する考え方
ア	高齢者に対しては、自治会館などの身近な場所での健康相談が重要。子どもの時に身についた習慣は生涯変わらない。小学校での食育、禁煙、運動の教育が大切等、生活習慣改善の取組に対する意見 47件	いただいたご意見を、取組の際の参考にさせていただきます。
イ	働いている人への健診受診啓発が重要。時間と場所を工夫し、健診を気軽に受けられる機会を作してほしい等、生活習慣病の重症化予防の取組に関する意見 10件	いただいたご意見を、取組の際の参考にさせていただきます。
ウ	健康に関心のない人も参加できる工夫等、ライフステージ全般にわたるその他の意見 16件	いただいたご意見を、取組の際の参考にさせていただきます。

③ その他（88件）

主な意見の内容		意見に対する考え方
ア	目標の項目が多すぎる等、行動目標と指標に関する意見 19件	行動目標については、ライフステージの分野ごとに重要な項目を選んでいきます。目標の項目については、わかりやすい説明の工夫をしていきます。
イ	取組はよいが、どう市民に伝えていくかが問題である。市民への広報を機会あるごとに積極的にする必要があり等、広報や知識の普及に関する意見 9件	より多くの市民の皆さまに情報提供するために、工夫をしていきます。
ウ	精神的な安定や人とのつながりなども重要で、生活習慣改善の分野にこころの健康も位置づける必要がある等、こころの健康に関する意見 6件	こころの健康を保つためには休養も重要な要素であると考えます。本計画での「休養」の中で反映していきます。
エ	10年間の計画なので、時代にあった活動を進めてほしい等、その他の意見 54件	市民の皆さまが健康行動をとりやすい取組の工夫をしていきます。